

学校経営方針

- | | | | |
|----------|------|------|--------|
| 1 校訓 | 「強く | 正しく | 美しく」 |
| 2 学校教育目標 | 「主体性 | 協働 | 感動・感謝」 |
| 3 めざす児童像 | 「考える | 助け合う | 思いやる子」 |
- (1) 自ら学び工夫する子 …… (主体性)
(2) 多様な考えを受け入れ協力できる子 …… (協働)
(3) 互いのよさを認め合える子 …… (感動・感謝)

4 めざす学校

- (1) すべての児童が、充実した学びを実感できる学校
(2) すべての家庭・地域の方々が、安心して児童を通わせることができる学校
(3) すべての教職員が、働きがいを感じながら意欲的に職務に取り組むことができる学校

5 目標達成に向けた取組

- (1) 確かな学力を育成する。 (2) 豊かな心を育む。
(3) チーム学校力を向上させる。 (4) 家庭・地域との連携を深める。
(5) 安心・安全な学校環境を構築する。

<取組1> 確かな学力の育成

- ・ 学習ルールやスキルを徹底する。
- ・ 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた授業改善に努める。
- ・ 学力向上ロードマップの共通理解と活用を図る。
- ・ 一人一台端末を効果的に活用した授業づくりや学習活動の充実を図る。

<取組2> 豊かな心の育成

- ・ 互いの違いを認めながら他者と協働できる児童の育成をする。
- ・ コミュニケーションスキルや対人関係の構築の仕方を体得できる指導を行う。
- ・ 児童が感動できるような体験活動を計画的に実施していく。

<取組3> チーム学校力の充実

- ・ 職員の専門性を伸ばすことのできる職場づくりを行う (OJT)。
- ・ 教職員が役割と責任を自覚し、職責を完遂できる校務運営を行う。
- ・ 機能的なスタッフ会議の運営を行う (短時間で効率的に)。

<取組4> 家庭・地域との連携

- ・ 学校運営について家庭・地域からの情報を真摯に受け止め、学校運営に生かす。
- ・ 学校の運営状況を学校だより、学級だより、HP等で伝え、説明責任を果たす。
- ・ 地域や関係機関の人材を含めた学習資源を有効に活用し、教育活動を行う。
- ・ 家庭・地域や外部人材と連携して情報モラル教育の推進に努める。

<取組5> 安心・安全な学校づくり

- ・ 教職員の危機管理意識を高める。
- ・ 児童の情報共有を密にして、いじめ・不登校等の未然防止・早期対応を図る。
- ・ 家庭・地域と協働しながら、学校における「交通安全」「災害安全」「生活安全」を確立する。

<学校経営グランドデザイン>

押水第一小学校 EDUCATIONAL GOALS

押水第一小学校 校訓

強く 正しく 美しく

令和5年度 学校教育目標

主体性 協働 感動・感謝

めざす児童像

- (1) 自ら学び工夫する子（主体性）
- (2) 多様な考えを受け入れ協力できる子（協働）
- (3) 互いのよさを認め合える子（感動・感謝）

めざす学校像

- (1) すべての児童が、充実した学びを実感できる学校
- (2) すべての家庭・地域の方々が、安心して児童を通わせることができる学校
- (3) すべての教職員が、働きがいを感じながら意欲的に職務に取り組むことができる学校

目標達成に向けた取組

- (1) 確かな学力を育成する。
- (2) 豊かな心を育む。
- (3) チーム学校力を向上させる。
- (4) 家庭・地域との連携を深める。
- (5) 安心・安全な学校環境を構築する。

子どもたちのために、押水第一小が実践する17の取組

1
学習ルールやスキルを徹底する

2
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた授業改善に努める

3
学力向上ロードマップの共通理解と活用を図る

4
一人一台端末を効果的に活用した授業づくりや学習活動の充実を図る

5
互いの違いを認めながら他者と協働できる児童の育成をする

6
コミュニケーションスキルや対人関係の構築の仕方を体得できる指導を行う

7
児童が感動できるような体験活動を計画的に実施していく

8
職員の専門性を伸ばすことのできる職場づくりを行う(OJT)

9
教職員が役割と責任を自覚し、職責を完遂できる校務運営を行う

10
機能的なスタッフ会議の運営を行う(短時間で効果的に)

11
学校運営について家庭・地域からの情報を真摯に受け止め、学校運営に生かす

12
学校の運営状況を学校だより、学級だより、HP等で伝え、説明責任を果たす

13
地域や関係機関の人材を含めた学習資源を有効に活用し、教育活動を行う

14
家庭・地域や外部人材と連携して情報モラル教育の推進に努める

15
教職員の危機管理意識を高める

16
児童の情報共有を密にして、いじめ・不登校等の未然防止・早期対応を図る

17
家庭・地域と協働しながら、学校における「交通安全」「災害安全」「生活安全」を確立する

